



## 試験出題要綱

資格：SuperStream-HR+ Professional

### ◆参考文献（製品マニュアル）

- ✓ SuperStream-HR+ システム操作ガイド
- ✓ SuperStream-HR+ システム設定ガイド

### ◆推奨トレーニングコース

- ✓ SuperStream-HR+コース

※トレーニングコースについては、*SuperStream Support Information(SSI)*を参照ください。

### ◆試験トピックス

#### (1) プロダクトの概要

- ・ SuperStream-HR+ 導入作業および手順

#### (2) パッケージマスタ登録について

- ・ 初期設定管理
- ・ 運用設定管理に関する登録

#### (3) パッケージ機能の具体的な使用方法と設定

- ・ 異動発令処理／社員情報管理／諸届管理／採用業務管理／組織改編シミュレーション処理／退職者管理／人事考課業務／昇任昇格管理など

#### (4) データ移行について

- ・ 既存システムからの移行方法の検討
- ・ 本番データ移行計画とタイミング
- ・ 検証方法と検証範囲の決定

#### (5) 運用計画の決定

- ・ 業務サイクルに基づく運用検討

## ◆試験概要

- ✓ 設定時間：60分
- ✓ 合格ライン：75%
- ✓ 試験形式：WBT(Web Based Testing)

[コンピュータに用意されたテスト問題に、マウスやキーボードを使って解答する方式です。]

- ✓ 問題形式：選択問題
- ✓ 資料閲覧：試験会場への参考資料持ち込み、試験中の参考資料閲覧はできません。

## ◆出題方式

テスト問題は、全て選択式の問題です。記述式の問題はありません。選択式の問題には、「単一選択方式」と「複数選択方式」があります。

◇単一選択方式：解答を、1つしか選ぶことができない問題です。

選択肢の中から、最も適切な解答を選択することになります。

◇複数選択方式：解答を、複数選ぶことができる問題です。

正解であると思われる解答全てに、チェックをすることになります。

ただし、複数選択方式であっても、正解が1つしか存在しない場合もあります。

## ◆問題サンプル

解答選択肢は、問題により複数表示されます。『ラジオボタン』での表示の場合は単一選択方式、

『チェックボックス』の場合は 複数選択方式での出題となります。下記の問題例をご参照ください。

例 1)

問題	<p>【発令決裁処理】にて「発令日」を入力し正しく操作を行ったが、“対象データが存在しません”のメッセージが表示された。想定される設定上の原因として、正しい記述を選択しなさい。</p>
<p>解答選択肢 (単一選択方式)</p>	<p><input type="checkbox"/> 【ユーザ権限マスタ登録】の「発令承認権限」「発令決裁」が未設定で、かつ、【セキュリティ登録】で【発令決裁処理】画面のセキュリティが未設定。</p> <p><input type="checkbox"/> 【異動分類種別マスタ登録】の異動分類種別毎の「発令承認権限」が未設定で、かつ、【セキュリティ登録】で【発令決裁処理】画面のセキュリティが未設定。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 【ユーザ権限マスタ登録】の「発令承認権限」「発令決裁」が未設定で、かつ、【異動分類種別マスタ登録】の異動分類種別毎の「発令承認権限」が未設定で、かつ、【セキュリティ登録】で【発令決裁処理】画面のセキュリティが未設定。</p> <p><input type="checkbox"/> 【ユーザ権限マスタ登録】の「発令承認権限」「発令決裁」が未設定で、かつ、【異動分類種別マスタ登録】の異動分類種別毎の「発令承認権限」が未設定</p>

例 2)

問題	<p>【組織改編シミュレーション】を実行後、組織の【発令決裁処理】を実行したら、『組織改編の有効開始日（発令日）を未来に設定してください。組織改編有効開始日 [YYYY/MM/DD]』のエラーが表示された。このエラーの原因として正しい記述を選択しなさい。</p>
<p>解答選択肢 (単一選択方式)</p>	<p><input type="checkbox"/> ある社員に対して、「組織改編の発令日」以降の日付で【所属異動】の発令決裁処理が行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> PR+の【会社定義登録】で指定されている『組織階層マスタ基準参照日』が「組織改編の発令日」以降の日付で設定されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 組織階層履歴マスタに、「組織改編の発令日」以降の有効開始日を持つデータが存在する。</p>

## 例 3)

問題	<p>休職の発令を行った場合、【個人情報登録】の休職復職情報が更新され PR+へその内容が連携されるが、休職の発令日が 5/1 の場合の PR+連携の説明として正しい記述を選択しなさい。</p> <p>&lt;前提条件&gt;</p> <p>PR+【会社定義登録】の【社会保険情報】の「月変者更新月数」が</p> <p>”2”（社会保険料は翌月徴収）に設定されている。</p>
<p>解答選択肢</p> <p>(単一選択方式)</p>	<p><input type="checkbox"/> PR+「給与処理月」が”5”のときに「休職開始年月日」「休職理由」「休職理由コード（社保法定指定CD）」が全てPR+へ連携される。</p> <p><input type="checkbox"/> PR+「給与処理月」が”6”のときに「休職開始年月日」「休職理由」「休職理由コード（社保法定指定CD）」が全てPR+へ連携される。</p> <p><input type="checkbox"/> PR+「給与処理月」が”5”のときに「休職開始年月日」「休職理由」が、”6”のときに「休職理由コード（社保法定指定CD）」が、PR+へ連携される。</p>

## 例 4)

問題	<p>B 社では、親会社である A 社から出向者を受け入れる場合がある。関連会社間の出向設定を行う場合、B 社側で事前に設定する内容として正しい記述をすべて選択しなさい。</p> <p>&lt;前提条件&gt; A 社と B 社の間では個人情報関連のデータ連携を行うものとする。</p>
<p>解答選択肢</p> <p>(複数選択方式)</p>	<p><input type="checkbox"/> 【HR+新会社セットアップ】で、「統括会社コード」にA社を指定する。</p> <p><input type="checkbox"/> 【異動分類種別マスタ登録】で、“採用”の「異動分類種別」を作成し、「他目的フラグ」に”出向受入”を設定する。</p> <p><input type="checkbox"/> 【セキュリティ登録】で所属プログラム”発令決裁処理”のセキュリティ設定を行い、「連結人事」を”可”に設定する。</p> <p><input type="checkbox"/> 【会社定義マスタ登録】の「出向/帰任受け渡しデータ設定」で複写する個人関連情報のマスタ選択を行う。</p>

以上